



通信

HP 学校だより
R6.5.16
NO. 8
文責 伊藤美佳



子どもたちとともに

11日(土)にPTA美化作業を行いました。今回は、野場、須美、永野地区の保護者の方々と子どもたち、そして教員で実施しました。運動会や水泳の授業前に、校内外の整備をし、教育活動がしやすいようにできて本当にうれしいです。

豊坂小学校の美化作業は、大人だけで行わずに、子どもたちも一緒に行います。大人がすべての環境を整え、子どもたちに「どうぞ」とその場を提供するのではなく、子どもたちも整える場に参加します。参加しなければ、自分たちのために多くの人が動いてくれたことを知らずにいます。大人が様子を伝えたとしても、どう受け取るかはわかりません。一緒に作業することで、大変さもありがたさも感じ取ることのできる子はたくさんいると思います。また、作業をともにすることで、親子だけでなく近所の人とお話ができることもあるでしょう。大人がやってくれて当たり前ではなく、自分たちのために作業してくれる人々に感謝できる、そんな豊坂っ子になってほしいです。また、今回参加した豊坂っ子がそんな気持ちをもってくれたらうれしいです。

きれいになった豊坂小学校での学区運動会で、子どもたちの躍動する姿を学区の皆さんに見ていただきたいと思います。

校内運動会を終えて

校内運動会は14日(火)の予定でしたが、13日(月)が雨のため準備ができなかったため、15日(水)に延期となりました。

校内運動会は、本番同様に行いました。途中、「国旗掲揚」で国旗がからまって上がらなかつたり、音楽がスムーズにスタートできなかつたりと失敗もありました。しかし、それが分かったことで本番までに練習したり、調整したりできます。きっと、子どもたちが当日には「できた!」を味わってくれるものと期待します。

初めて多くの観客を前にしての演技です。子どもたちの表情には、緊張の中にも笑顔が見えたり、成功させるぞという強い思いが感じられたりしました。開会式で「こういう演技がしたい、こうやりたいという自分の姿を想像してください。その姿があこがれの自分です。今日は、その姿を目指して頑張りましょう」と伝えました。きっと、あこがれの自分に近づけた子が多かったのではないかなと思います。まだ少し時間があります。今日の自分より少しでも「あこがれの自分」の姿に近づけるように、「あこがれの自分」を超えられるように行動できる子が出てくることを楽しみにしています。

5月18日(土)の運動会では、子どもたちの姿を多くの方々に見ていただき、応援していただければうれしいです。そして、運動会の最後には、「新幸田音頭」をお越しくださった皆さんとともに踊る予定です。今年度は、「幸田町村合併70周年記念」の年にあたり、幡豆郡豊坂村と額田郡幸田町が合併し、現在の「幸田町」が誕生して70周年を迎えます。そのような記念すべき年に、豊坂小学校区の皆さんと「新幸田音頭」を踊れることを楽しみにしています。子どもたちからもお声がけさせていただくとおもいますが、多くの皆さんとともに楽しい時間を共有できればうれしいです。